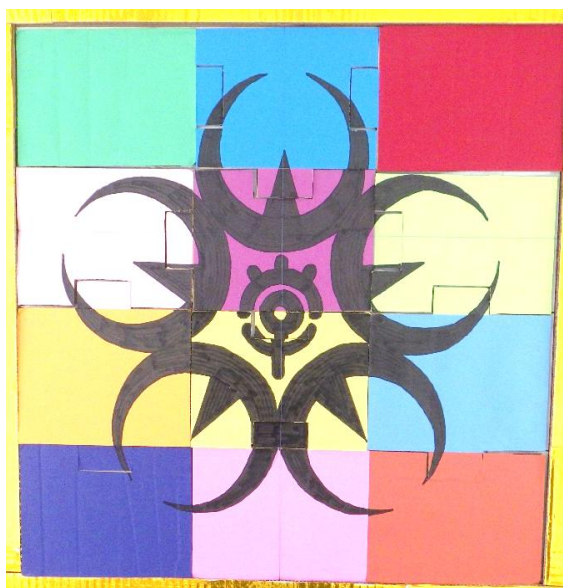


R8年度 中学部 学部目標

- 自分の良さを生かしながら、落ち着いて活動することができる生徒を育てる。(いのち)
- 目標や意見をもちながら、主体的に活動に取り組む生徒を育てる。 (まなび)
- 仲間や教師と共に、気持ちを伝え合ったり協力したりしながら活動できる生徒を育てる。 (つながり)

2 大切にしたいこと

- 様々な活動に落ち着いて取り組んだり、初めてのことにもチャレンジしたりできるようにします。そのために、自分の身体や心に関心をもって大切にしたり、自分の良さを生かして活躍する場を設定したりします。また、環境を整えて落ち着いて活動できるようにします。
- 活動の内容を理解し、自分から進んで取り組んだり、選んだり決めたりする場面を設定します。一生懸命取り組んでいることを認め、自分で決めた目標を目指すサポートをします。
- 仲間や教師と一緒に取り組む活動を通して、「協力してできた」「みんなでやり遂げた」という喜びや達成感を味わえるようにします。



R7中学部運動会 団体種目
「パズルを完成させよう！」

1 中学部概要

(1) 学部目標(令和8年度)

- ・ 自分の良さを生かしながら、落ち着いて活動することができる生徒を育てる。(いのち)
- ・ 目標や意見をもちながら、主体的に活動に取り組む生徒を育てる。(まなび)
- ・ 仲間や教師と共に、気持ちを伝え合ったり協力したりしながら活動できる生徒を育てる。(つながり)

(2) 在籍生徒数(令和7年度予定)

※令和8年4月1日現在

	単一障がい学級(1組)			重複障がい学級(2組)			訪問教育(3組)			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1
2年	0	1	1	3	1	4	0	1	1	3	3	6
3年	1	1	2	0	1	1	1	0	1	2	2	3
合計	1	2	3	4	2	6	1	1	2	6	5	11

2 中学部の学習と生活について

(1) 日課表

日 課 表		
登 校		8:20～ 8:30
健康観察・朝の会		8:30～ 8:40
1 校 時		8:40～ 9:30
2 校 時		9:35～10:25
3 校 時		10:30～11:20
4 校 時		11:25～12:15
給食・休憩		12:15～13:10
5 校 時		13:10～14:00
6 校 時		14:05～14:55 (重複 14:05～14:35/下校 14:35)
帰りの会		14:55～15:00
下 校		15:00(水は14:10)

※月、火、木、金(水曜日以外)の重複障がい学級(2組)の下校時間は、14:35です。

(2) 週の授業時数(令和7年度)について

学級	単一障がい学級	重複障がい学級	訪問教育
週の 時数	週29時間 ※給食・昼の時間は授業に 含まれません。	週32時間 ※給食・昼の時間は授業に 含まれます。	①週2回、家庭へ教員が訪問して学習 ※1回の訪問時間は50分×2 ②週1回、スクーリング(登校)での学習 ※1回の登校時間は50分×2 ◆①と②を合わせ、週3回の学習を設定しま す。

(3)令和8年度中学部の教育課程(予定) ※4/1現在

中学部の教育課程 (令和8年度)

区 分	単一障がい学級			重複障がい学級		訪問教育	
	1年	2年	3年	重複A	重複B		
教 科	国 語	140	140	105	70	35	★
	社 会	105	105	140	35	☆	★
	数 学	140	105	140	70	35	★
	理 科	105	140	140	35	☆	★
	音 楽	35	35	35	70	35	★
	美 術	35	35	35	35	35	★
	保健体育	70	70	70	70	35	★
	技術・家庭	70	70	35	—	—	—
	職業・家庭	—	—	—	☆	☆	★
	外国語	140	140	140	—	—	—
	小 計	840	840	840	385	175	—
特別の教科 道徳	35	35	35	35	☆	★	
総合的な学習の時間	35	35	35	70	35	—	
特 別 活 動	学級活動	35	35	35	☆	☆	★
	生徒会活動	(8)	(8)	(8)	(8)	(8)	(8)
	学校行事	(14)	(15)	(15)	(15)	(15)	(15)
	小 計	35	35	35	—	—	—
自立活動	70	70	70	70	245	105	
各 科 を 指 導 す る	日常生活の指導	—	—	—	350	420	—
	生活単元学習	—	—	—	70	245	105
	作業学習	—	—	—	140	—	—
	小 計	—	—	—	560	665	105
総 計	1015	1015	1015	1120	1120	210	

- ※ 総計は、生徒会活動・学校行事を含まない総授業数。
- ※ 重複障がい学級の☆は、各教科等を合わせた指導の中で実施する。
- ※ 訪問教育の★は、各教科等を合わせた指導の中で実施する。

【単一障がい学級:1組】

中学校の通常学級と同じ各教科、特別の教科「道徳」、総合的な学習の時間、特別活動と、自立活動から編成する教育課程です。

【重複障がい学級:2組】

知的障がい特別支援学校の各教科の指導、特別の教科「道徳」、各教科等を合わせた指導、総合的な学習の時間、特別活動と、自立活動から編成する教育課程です。

A 課程と B 課程があります。☆印の教科は、各教科等を合わせた指導(日常生活の指導、生活単元学習、作業学習)の中で実施します。B 課程では、日常生活の指導、生活単元学習、自立活動の時間を多く設定しています。

【訪問教育:3組】

一人一人の課題や病状、学年に応じた活動内容を設定します。★印の教科は、各教科等を合わせた指導(生活単元学習)の中で実施します。



(4)学習面において大切にしていること

○病気・病状や障がい等に配慮しながら、一人一人の良さを伸ばし「学び」を深めていきます。

- ・一人一人の子供たちの実態の理解に努め、学習環境を整え、学習活動や学習の手立てを工夫しています。
- ・医療機関や関係機関と連携しながら病気・病状、障がいに配慮した授業づくりを進めています。そのために、主治医との症例検討会を実施しています。
- ・「個別の教育支援計画」及び「個別の指導計画」を作成して支援・指導を行います。
- ・保護者の方との連携を大切に、日々の体調の把握や、将来に向けた進路の取り組みを進めていきます。

○集団での学びや、他者との様々なかかわりを大切にしています。

- ・学級での学習に加え、組ごとや学部全体での学習の場を設定し、生徒同士のつながりの中で学ぶ活動を大切にしています。
- ・仲間や教師とのかかわりを広げていけるように、学習活動を工夫しています。
- ・他校との交流及び共同学習、ゲストティーチャーを招いての学習などを実施しています。
- ・事業所見学を計画的に実施しています。